

平成 28 年度第 4 回国立大学法人静岡大学長選考会議議事録

日 時 平成 28 年 10 月 17 日 (月) 16 時 25 分～18 時 30 分
場 所 事務局 5 階大会議室
出席者 伊藤、岡部、塩田、杉田、今野、酒井、塩尻、三村の各委員
陪席者 鈴木、村松の各監事
前田事務局長、殿崎総務部長

I 議事録の承認

平成 28 年度第 3 回国立大学法人静岡大学長選考会議 (平成 28 年 9 月 23 日開催) 議事録 (案) を原案どおり承認した。

II 報告事項

1 意向投票の実施結果について

議長から、本会議の下に設置された標記委員会に付託した意向投票の実施結果について提案の後、事務局 (白柳総務課副課長: 以下略) から、意向投票の結果の公示、投票率について、資料 1 に基づき報告があり、確認がなされた。

III 審議事項

1 学長候補者の選考について

事務局から、資料 2 に基づき説明があり、次いで議長から、「次期静岡大学長の選考に係る基準」(平成 27 年 11 月 27 日静岡大学長選考会議決定: 以下「選考基準」という。) に対して、各候補者から提出された「静岡大学長適任候補者調書」、抱負等発表会 (平成 28 年 10 月 3 日 [浜松]・4 日 [静岡] 実施) での発言及び本日実施の面接の結果を踏まえ、意向投票の結果も参考としつつ、学長候補者を選考することとなる旨の発言があった。

会議では、「選考基準」に記載の資質・能力に基づき、各適任候補者のうち最も次期学長に相応しい者について審議され、合議により、石井候補を次期学長候補者として決定した。

なお、席上、石井候補のこれまでの理事としての大学運営に関わる経験を踏まえ、今後学長としての取り組むべきこととして、①これまで培ってきた地域の産業界等とのネットワーク、学内組織に留意した執行部体制の構築、②国立大学の置かれた厳しい状況を踏まえた大学改革の推進、③将来の大学全体の運営を担える人材の育成について意見があり、議長から当人に伝達することとした。

2 学長候補者決定の公示文書について

議長から、学長候補者決定の公示文書について提案があり、事務局から資

料3に基づき説明があった。

次いで、「1 学長候補者の選考について」の議論を踏まえた公示文案について審議され、席上公示文を精査の上作成し、これを承認した。

なお、公示文書は、10月18日（火）11時00分に公示し、併せて本学ウェブサイトにおいて公表することを確認した。

3 学長候補者決定の学長への報告について

議長から、学長候補者決定の学長への報告について提案の後、事務局から、学長選考規則第10条第3項に基づく本会議から学長への学長候補者決定の報告について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 学長候補者決定の記者発表について

議長から、学長候補者決定の記者発表について提案の後、事務局から資料5に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、記者発表は、議長が10月18日（火）11時から、事務局大会議室において行うことを確認した。

5 学長候補者決定等の各学長適任候補者への連絡方法について

議長から、学長候補者決定等の各学長適任候補者への連絡方法について、本会議終了後、議長から石井 潔氏、佐古 猛氏及び永津雅章氏の各候補に電話により伝達することの提案があり、承認した。

IV その他

次回会議〔現学長の業績評価に係る部局長ヒアリング〕は、平成28年11月2日（水）に開催することとした〔場所：S-port 3階大会議室〕。

以 上